

8月31日（土）保護者対象中間報告会 ふりかえりシート 記述

参加者：31名 ふりかえりシート回収：30枚

＜参加者の年代＞				
30代（9名）	40代（17名）	50代（2名）	無回答（2名）	
＜参加者お住いの地区＞				
東地区（7名）	中地区（11名）	北地区（7名）	南地区（3名）	西地区（2名）

1. 情報提供を聞いて感じたこと、印象に残ったことを書いてください。

- 地域の人（参加されていない方）にも報告など発信するべき。
- 中小拡張で心配なのは地盤。
- 多度中小学校へ候補地が決められていくということで、とりあえずまずは一歩進んだ感じがして嬉しく思います。どこであってもメリット・デメリットはありますが、決まればそこでいかにいいものを作っていくかになると思います。地域の方の理解、そしてまだ反対意見をお持ちの方に丁寧な説明で進めていけたらと思います。
- 多度地区は浸水等の心配な地域も多くあるため、多度中小学校周辺での複合化事業が必要であると感じた。
- 今回初めての参加です。話が進みすぎていて今までの経過が分からない為、何が何か分からなかった。
- 学校づくりは地域づくりということが今回理解できました。まだ本当の意味で、多度町民の心の中には“多度の中心地”はないが、今回の事業で多度の中心地が実現すると思いました。せっかくなので町が活性化するようになってほしいです。
- 多度中小にしていくのなら、学校周辺はもちろん多度町全体を子どもの安全・安心という視点で整備していかないとと思いました。
- 今回初めてこのような会に参加しました。多度のまちづくり、子どもたちが置かれる環境など市がどのように考えているのかを少し理解できたかと思います。
- いつのまにか多度中小ベースで進められていて驚いた。多度中小ベースで議論したが、土地の確保等できなかつたらどうするのか？また最初からやり直し？
- 当初小中一貫校について少し否定的な意見ももっていましたが、ワークショップで意見交換をすることで何が不安なのか等の意見が共有できました。多度町の中心になるような交通等の整備をしたらうえ、一貫校を作ればそれが町の中心になると感じました。
- 中小の場所になると思っていなかったのが驚きましたが、色々話を聞いていると納得という感じでした。反対意見も多いと思いますが、前向きに進んでいってくれることを祈ります。
- 前回の資料より、分かりやすくまとめてもらってあったのでよかったです。具体的なところをどんどんつめていって頂きたいと思いました。
- いつのまにか中小の予定地で話が進んでいて、びっくりしました。
- 中小が第一候補ということで、周辺と環境整備をしっかりして行って欲しいと思いました。

- 多度公民館とすこやかセンターの所に作られると思っていたので、多度中小に作られると知って驚きました。みなさん自分の意見を堂々と持って発表されていたのですごいいいと思いました。
- 小中一貫校が中小学校になるという話。学校を作るという上で、道路の確保、通学面などを配慮して欲しいのは皆同じであった。自然を残す、自然豊かである多度。
- 提供を待たないと確かな情報が入ってこないのは残念なことでした。もっと情報の発信を依頼されたら会を開くのではなく、もう少しプッシュしても良いのでは？
- 土地の買収が可能かどうか心配。子どもが安全に通えるように整備をお願いします。
- もう少し議論が必要かなと…。個人的には賛成側ですが、子どもたち第一を最優先していただきたいです。
- ここまで進んでいたことにびっくりでした。
- 皆さん真剣に考えていると感じました。
- 色々な地域の方の話を聞いてよかったです。
- 町の中心なので良い。
- 中小が候補地に残ることは意外だった。土地の拡張ができるかが心配。
- 第一候補地が決まっていたこと。
- 第一候補地でいいかなと思います。
- 面積の一番少ない候補だったので、驚いた。
- 第1回ワークショップに参加し、またその後いただいた懇談内容から、反対意見が多く実現不可能ではと心配していたので、意外でした。ワークショップ参加者への説明が必要と思いますが、本当に地域の方々が理解していただけるのか、まだ不安が残ります。意見を聞いたからには、それに応えて（答えて）いく必要があると思います。個人的にはありがたい結論でした。
- 第一候補地を聞いて安心した。まず場所が決まらないと考えもまとまらないので。
- 検討地が中小となると、交通の問題が多く出たので、改善してほしいです。
- 具体的に話が進んでいるのだというのが感じました。

2. テーブルトークを終えて、今日の内容を受けてのご感想を書いてください。

- まず、中小学校の候補地で進めるのであれば周りの環境整備が必要だと感じました。
- 場所が決まれば、ぐっと具体的な話ができたと感じました。
- 小中一貫校を作るという事だけでなく、街の中心地を整備しなおすという、まちづくりの視点が地域の人々の理解を得やすいのではないかと感じました。多くの意見が聞けてとてもおもしろかったです。
- 今回は参加を限定してあったためか、とても生産的でした。ファシリテーターの方の進め方も上手く、事業のメリット・デメリットが具体的に理解できました。子どもが通学しやすい道は、生活道路としても使いやすいと思います。
- 中心地からの話はたくさんできましたが、小中一貫校や複合化などの中身の話は全くできなかったもので、その話はどうなるのかなと感じました。

- 多度のまちづくり全体について、前向きな話し合いができたと思う。多度町全体の道路整備や学校づくりなど、広い目で見えていくことの必要性を感じた。市にはぜひ予算をとってもらい、ゼロから多度のまちづくりを考えてもらい、実行していくことで多度がより発展していくようにしてほしいと思う。そのことが子どもたちにとっていい環境になっていくのではないかなと思う。
- 小中一貫校を作ることにそもそも反対の人、小学校だけ統合して欲しい人、今まで何も詳しく知らない人等いろいろな人がいるので、今回参加していない人も含めてこれから小学校へ入学される方たちへの説明、情報、アンケート等必要なのでは？
- 様々な意見が聞け、新たな視点に気づくことができました。
- 色々と話ができて（前向きなトーク）楽しい時間を過ごせました。未来ある子どもたちの為に、より良いものを作ってほしいと思います。道路に関する面が、本当に困難な問題になると思います。いい方向に進めていってください。
- 多度中地区が検討されている中、一番大切なのは建物実体より道路整備だと思いました。周辺環境を整えることで、良い学校、安全で通いやすい学校ができるのかなと思いました。
- 小学校の統合だけを願っているので。
- 賛成・反対いろいろ意見はある中で、みなさん地域や子どものことを思って進めていくことを望んでいるんだなと思いました。私も小中一貫にはおおむね賛成の方向ですが、何より子どものことを第一に考えていけるといいと思います。
- 自分の意見だけでは知らなかったこと、学区が違くと子どもを通わせている状況（人数・バス通学）も全く違うということが知れて勉強になりました。自転車通学のルート等も地区によって全然違うと知れてよかったです。
- 皆、同じ意見、考えが一緒、似ていると思った。中小学校に建てるなら、土地の買収などいろいろ考えてから内容を進めてもらいたいと思った。道の事や通学路、スクールバスなど考えていかなければと思う。避難場所の確保も必要かと思った。
- 課題が多く残る中でのテーブルトークは難しいと感じました。根本的な情報の共有量が少なく感じました。
- 色々な人の意見が聞いて良かったが、質問に対しての回答があいまいである為にスッキリしない。本来回答を得る場所ではないが、明確な回答ができない時は、その先の見通しを説明していただけると、スッキリすると思います。
- 色々な意見を聞いて大変参考になりました。
- このような会合に参加しないと情報が入手できないことが残念です。今回いただいたプリントは、本来であれば子どもをかかえる保護者全員に学校から配布されても良いのではないのでしょうか。事業の進め方に違和感を感じます。同じ気持ちの方もいることを認識。
- 市役所の方には頑張ってください、広い面積にこだわって用地を確保してもらいたい。
- どのグループも通学等の道路のことが話し合われたようで安全性を考えてもらいたいと思います。
- 参加している方の中にも情報が伝わっていない部分があり、情報公開をもっとお願いします。
- 保護者の方が一番考えていらっしゃる点は、だいたい同じだと思いました。ただ、市の方の方針がやはり、こちらから聞かないと知らされない部分もあり、一般に分かりづらいという点と、不安な方も多いと思うので、もう少し情報を広く開示していただきたい。

- 中学生の活動のことを考えていない。小学生中心に考えすぎ。
- 東小の大変な状況について直接話を聞いて、違う意見の理解ができた。青葉小の話も調整不足のままだったことが分かり、今回も同様に課題になってくると感じた。
- 反対派が残ったまま、一部の賛成の声を受けて進めると、地域の分断が起きるのではないかと思う。
- 機能の複合化についてももっと検討して、面積の確保の話を有利に進めてほしい。
- 他地区の方の意見が聞いて大変参考になりました。よい意見が聞けました。＜中心地というよりは面積の確保＞＜安全性＞＜現中小の子どもたちへの配慮＞＜閉じる地域への配慮＞＜多度のまちづくり＞この視点を大切にしていきたいです。
- 前向きな話し合いができた。
- まだまだ課題がいっぱいある。
- 通学路の問題がやはり多い。

3. 次回以降の会の進め方について、ご意見があればお書きください。

- 今後、ワークショップの内容や小中一貫についての資料を全世帯が分かるように配布してほしい。
- スタート地点を明確にしないと、反対で終わってしまうので注意してください。
- 保護者・地域の方多くの方で、前向きに検討していきたいです。（地域の方の反対の方へは、東小の複式の渡り授業の模擬授業の映像を見てもらうのも1つかと…。こんなんで、子どもたちがいかに大変かを分かってほしいです）。
- もっとたくさんの人に参加してもらいたいと思います。
- 説明会やワークショップを開催したことで、町民全員にOKをもらったかのような進め方はダメ。
- 今回の進行で進めやすく、話もしやすかったので、意見も出しやすかったです。
- 小中一貫校の進行状況を聞く会だと思っていたので、次回からは意見を言うことを求められることをはっきりと記載してもらえると意見も準備できていいと思いました。
- 付箋にかいて意見を言うトークは良かったと思います。
- もっと情報発信を、情報の共有量を増やす（UP）を。
- 日程の調整をお願いします。
- やはり、もう少し多くの方の出席があれば良いと思うので、会の開き方（時間・場所等）を提案していただければありがたいです。
- テーブルトークは意見がまとまらない。
- 具体的に校舎の全体像が知りたい。（グラウンド・体育館も含め）
- もっと人を集めることをお願いします。
- ワークショップで地域の方に説明するときに、反対意見がもう出ないように進めていきたい。「第一候補地で考えていくことを、8/28に学校の先生方、8/31に保護者の皆さんに伝え、前向きに意見をもらって進めていけそうです」と。